

給付奨学金採用候補者は

【授業料等減免】の申請も必要です。

→ **学生本人**が「A様式 1」を作成し、提出

4/1(水)~4/17(金)まで

申請書(A様式 1)の作成あたりの注意事項

イ 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付奨学金により行うこととしております。このため、あらかじめ機構に給付奨学金の申込みを行ってください。給付奨学金の申込みがない場合、授業料等減免の認定が遅れる等の原因になります。

■給付奨学金の申込みを行わず、「機構の給付奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合は、**別紙1**の提出が必要です。

■更に、本学に編入学又は転学(若しくは専攻科に入学)した学生であって、編入学又は転学(若しくは専攻科に入学)する前に在学していた学校(大学、短大、高専、専門学校)が2つ以上ある場合は、あわせて**別紙2**の提出が必要です。

■家計急変による申込を行う場合は、あわせて**別紙3**の提出が必要です。

(給付奨学金をあわせて申し込む(既に申し込んでいる)場合は、**別紙1~3**の提出は不要です。)

なお、給付奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった(給付奨学生として採用されなかった)場合は、同じ期間、授業料等減免の支援についても受けることはできません。

ロ ◎「機構の給付奨学金に関する情報」の欄について、予約採用における採用候補者は、『採用候補者決定通知』の受付番号を記入するとともに、採用候補者決定通知の原本かコピーを必ず添付してください。

※高校等から手続きを行い採用候補者になっている場合は、原本かコピーの添付が必要です。

※大学等から手続きを開始する場合は、添付は不要です。

ハ 過去に、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の支援を受けたことがある場合には、当該期間の月数を申告してください。

(※2020年度春の申込においては該当者不在のため、不要です。)

ニ 入学年月について、編入学又は転学等により入学した場合は、その年月を記入してください。

(※通常の入学であれば、入学年月のみ記入します。)

ホ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。

また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

※ 2020年春の申込においては、上記の注意事項は「イ」「ロ」「ニ」「ホ」枠内を読めばOKです。
作成にあたっては【記入例】を参考にご記入ください。

【2020 年度採用候補者の記入例】

→ **学生本人**が以下を参考に記入し提出

4/1(水)~4/17(金)まで

大学等における修学の支援に関する法律による 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

2020 年 4 月 ● 日

札幌大学 学校長 殿
札幌大学女子短期大学部

私は、貴学(貴校)に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構(以下、「機構」という。)を通じ、札幌大学および札幌大学女子短期部が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が札幌大学および札幌大学女子短期部の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を「申請者本人」が記入してください。

(*を付した項目については、該当者のみ記入すること。)

申請者 (学生本人)	フリガナ	ショウガク ハナコ		入学年月 (いずれかの□に ✓印し記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 2020 年 4 月 入学 <input type="checkbox"/> 年 月 編入学	
	氏名	奨学 花子		生年月日	(西暦) 20●● 年 ● 月 ● 日生 (●● 歳)	
	現住所 (今住んでいる 住所)	〒●●●● - ●●●● 北海道 札幌市 ●●区 ~~~~~				
	所属学部 ・学科等 (専攻名不要)	〔大学→「地域共創学群」と記入〕 〔短大→各学科名を記入〕		学籍番号	2 0 ● ● ● ● ●	
	学 年	1 年	昼間・夜間・通信の別 (いずれかの□に✓印)	<input checked="" type="checkbox"/> 昼(昼夜開講を含む) <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信		
	過去に本制度の支援を 受けた学校名、期間 (*該当者のみ記入)	(支援を受けた学校名)	(期間/月数)			
		(ここは書かない)	(ここは書かない) 年 月 ~ 年 月 / か月			
	過去に本制度の入学 料減免を受けたことが ありますか。	ある ・ ない				
	◎機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。)					
	<input checked="" type="checkbox"/> 「予約採用」の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (採用候補者となっていれば登録番号)】		●●●●●●●●●● - ●●●●●●●●●●			
<input type="checkbox"/> 「在学採用」の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (給付奨学生となっていれば奨学生番号)】		(ここは書かない) - -				

※予約採用の「採用候補者決定通知[進学先提出用]」を添付すること

※スカラネット入力完了時に表示された番号

大学等における修学の支援に関する法律による 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

_____年 月 日

札幌大学 学校長 殿
札幌大学女子短期大学部

私は、貴学(貴校)に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構(以下、「機構」という。)を通じ、札幌大学および札幌大学女子短期部が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が札幌大学および札幌大学女子短期部の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を「申請者本人」が記入してください。

(*を付した項目については、該当者のみ記入すること。)

申請者 (学生本人)	フリガナ				入学年月 (いずれかの□に ✓印し記入)	<input type="checkbox"/>	年	月	入学	
	氏名				生年月日	<input type="checkbox"/>	年	月	編入学	
	現住所 (今住んでいる住所)	〒 _____ 都道 _____ 市区 _____ 府県 _____ 町村 _____			(西暦)		年	月	日生 (歳)	
	所属学部・学科等 (専攻名不要)				学籍番号					
	学年	年	昼間・夜間・通信の別 (いずれかの□に✓印)				<input type="checkbox"/>	昼(昼夜開講を含む)	<input type="checkbox"/>	夜
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間 (*該当者のみ記入)		(支援を受けた学校名)		(期間/月数)					
					年 月 ~ 年 月 / か月					
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。					ある ・ ない				
	◎機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。)									
	<input type="checkbox"/> 「予約採用」の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (採用候補者となっていれば登録番号)】					- -				
					※予約採用の「採用候補者決定通知【進学先提出用】」を添付すること					
<input type="checkbox"/> 「在学採用」の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (給付奨学生となっていれば奨学生番号)】					- -					
					※スカラネット入力完了時に表示された番号					